

# I アクションプランについて

## 1. 計画の位置づけ

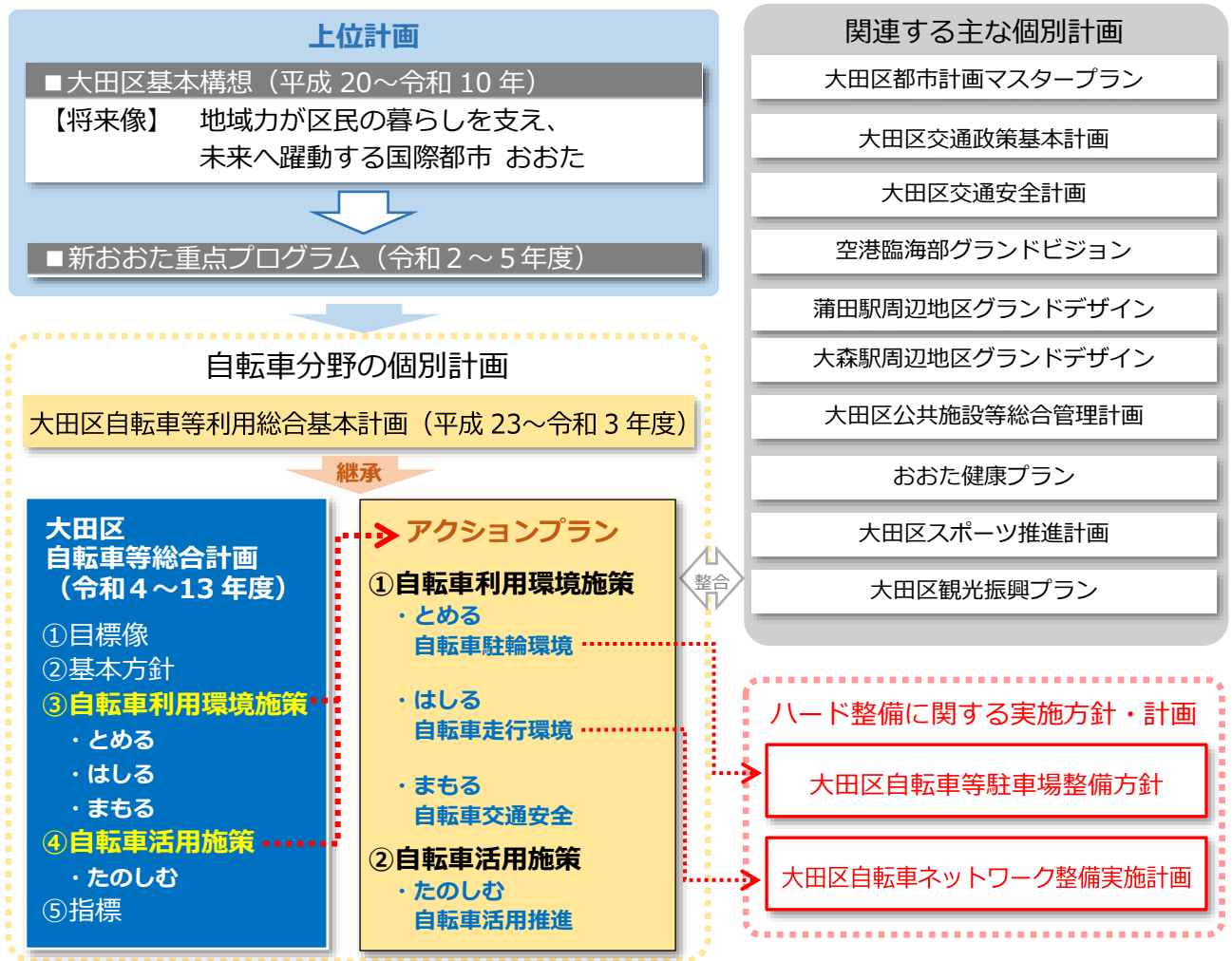
### (1) アクションプランの位置づけ

- 本アクションプランは、「大田区自転車等総合計画」の施策を具体化する前期5年間の実施計画です。社会状況の変化に柔軟に対応しながら、施策を着実に推進していきます。



## (2) 自転車等駐車場整備方針・自転車ネットワーク整備実施計画の位置づけ

- 「大田区自転車等駐車場整備方針」は、【とめる】のハード整備に関する実施方針として本アクションプランに内包し、区内の自転車等駐車場の整備・運営の方向性を定めています。
- 「大田区自転車ネットワーク整備実施計画」は、自転車走行環境整備を円滑に進めることを主な目的として平成28年に策定し、令和5年度末の整備完了を目指しています。【はしる】のハード整備に関する実施計画と位置づけ、本アクションプランと整合を図っています。



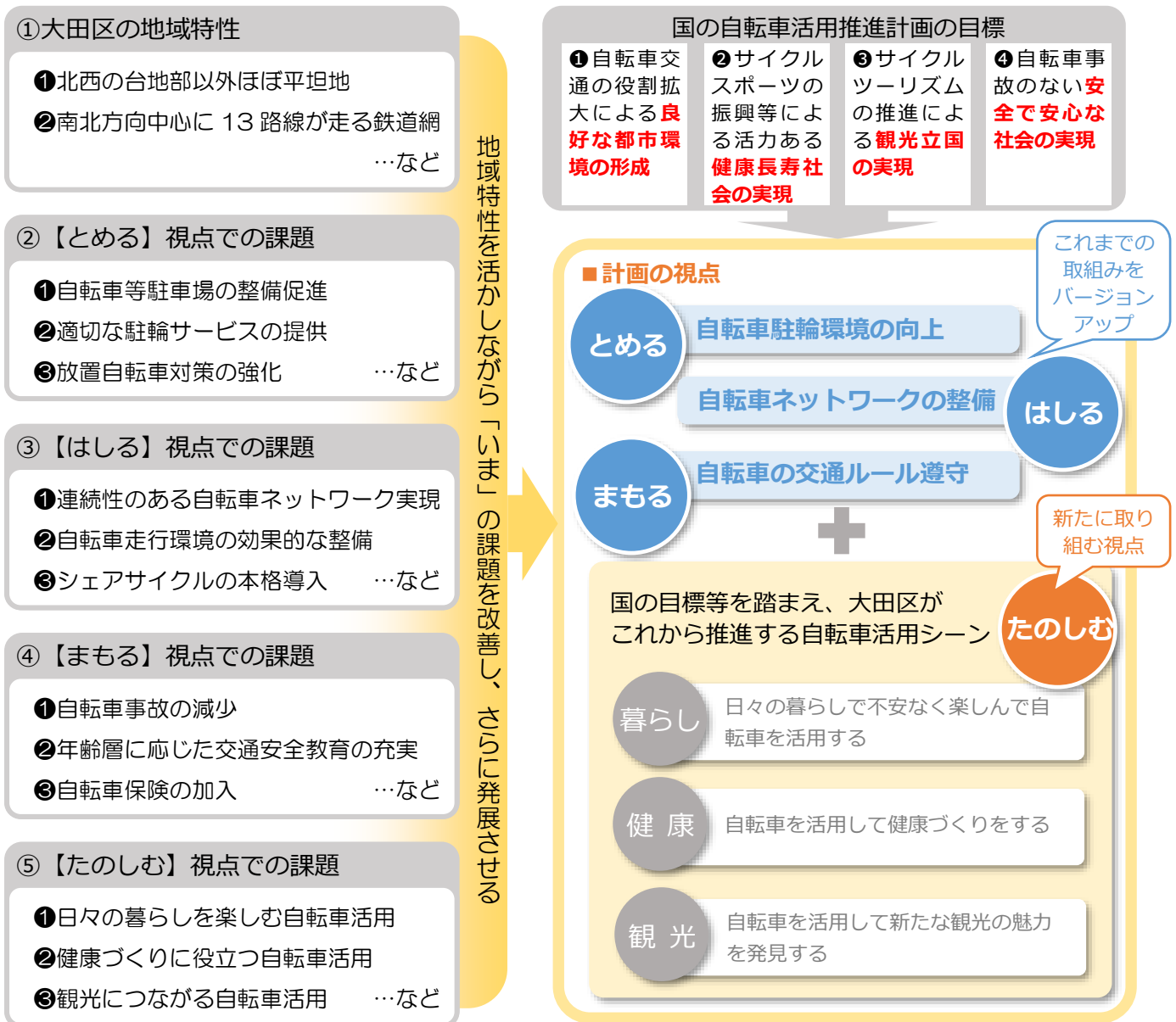
## 2. 計画の期間

- 本アクションプランの計画期間は、令和4年度から8年度までの5年間とします。

平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
大田区基本構想																				
おおた未来プラン 10年								新おおた重点プログラム												
										おおた重点プログラム										
大田区自転車等利用総合基本計画 ※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い計画期間を1年延長											大田区自転車等総合計画 (自転車等の駐車対策に関する総合計画+自転車活用推進計画)									
大田区自転車等利用総合基本計画に基づく整備実施計画											前期アクションプラン					後期アクションプラン				
大田区自転車ネットワーク整備実施計画																				

### 3. 課題を踏まえた計画の方向性

- 区では、歩行者、自転車利用者等の全ての人が安全・快適に出かけられるまちを実現することを旨し、【とめる】【はしる】【まもる】の視点で自転車利用環境向上に向けた取り組みを進めてきました。
- 自転車活用推進法の施行に伴い、様々なシーンで自転車を活用する方向性が示された中、本計画では、区民のニーズやこれまでに欠けていた視点を踏まえ、「暮らし」、「健康」、「観光」での自転車活用を推進することとしました。自転車を単に生活のツールとして使用するだけでなく、心身の健康づくりや観光等の場面で楽しく活用できるようにしていきます。
- 次代に向けた様々な課題を踏まえ、【とめる】【はしる】【まもる】の施策を継承・発展させるとともに、それらを土台として新たな視点である【たのしむ】の施策を推進していきます。



## 4. 計画の目標像と4つの基本方針

- 本アクションプランでは、大田区自転車等総合計画で定めた4つの基本方針に基づき、具体的な個別事業を展開していきます。

目標像

**安全・快適に自転車で楽しく出かけた**

継承・発展

**「自転車利用環境」の取組み（土台づくり）**

と  
め  
る

### ■基本方針1 良質な自転車駐輪環境をつくる

とめる1 自転車等駐車場の効率的・効果的な整備

とめる2 適切な駐輪サービスの提供

とめる3 放置自転車の防止対策

は  
し  
る

### ■基本方針2 安全な自転車ネットワークをつくる

はしる1 自転車走行環境整備のさらなる展開

はしる2 シェアサイクルの運用

ま  
も  
る

### ■基本方針3 自転車の交通ルール遵守の意識をつくる

まもる1 年齢層に合わせた交通安全教育機会の充実

まもる2 年齢層に合わせた周知・啓発の推進

連

新たな視点

「自転車活用」の取組み

社会的な自転車活用の動き

余暇での自転車活用ニーズの高まり

- ・通勤、通学、買物など、日常生活の移動手段として自転車が積極的に活用される
- ・健康志向が高まり、生活習慣病の予防、QOLの向上などのために自転車が積極的に活用される
- ・サイクルツーリズムが普及し、地域の魅力的なスポットを巡るために自転車が積極的に活用される

■大田区で推進する自転車活用シーン

Scene1 暮らし

日々の暮らしで活用する

Scene2 健康

健康づくりで活用する

Scene3 観光

観光・レジャーで活用する

■基本方針4 自転車を活用して楽しい毎日をつくる

たのしむ1 自転車を活用するためのきっかけづくり

たのしむ2 自転車活用を根付かせるための支援

たのしむ3 【暮らし】【健康】【観光】の自転車活用を支える環境づくり

動

たのしむ